

当初予算の概要をお知らせします

令和7年第2回白岡市議会定例会で、令和7年度の予算が可決されました。

令和7年度一般会計当初予算は、歳入歳出それぞれ、198億9,800万円、前年度と比べ10.8%の増となり過去最大の予算規模となります。

厳しい財政運営の中にあっても、市民本位の視点に立ち、複雑化、高度化する行政課題に的確に対応し、更なる住民福祉の向上を図るべく、優先すべき事業を厳選し、限られた財源を都市計画道路、白岡駅西口駅前広場や東部中央土地区画整理事業などの長期的展望におけるまちづくりに寄与する大規模事業、将来を見据えた公用施設の長寿命化事業及び学校体育館への空調整備を初めとした災害対策事業など、真に必要なとされる重点分野へ振り向け、予算を編成しました。

これに特別会計、公営企業会計を含めた予算の総額は328億908万2千円で、前年度と比べて約5.6%の増となります。

施政方針



白岡市長
ふじい けんじ
藤井 栄一郎

令和7年度を迎えた今、本市はさまざまな課題に直面しています。そこで、次の4つの基本方針を掲げ、市民の皆さんが安心・安全に暮らし、活力にあふれ、未来へと成長するまちづくりを推進してまいります。

①防災・減災対策の強化

首都直下型地震や南海トラフ地震などの近い将来予想される激甚災害や、毎年懸念される水害に備え、防災・減災対策の強化を図り、「いざという時に安心できる」体制づくりを推進してまいります。

②少子高齢化対策と地域活性化

子育て支援・介護サービスの充実、地域包括ケアシステムの推進、住宅支援、空き家対策などにより、住みやすいまちづくりを推進するとともに、農業の振興、商工業の支援、観光振興といった施策により市の魅力を高め、地域経済を活性化してまいります。

③物価高騰・エネルギー問題への対応

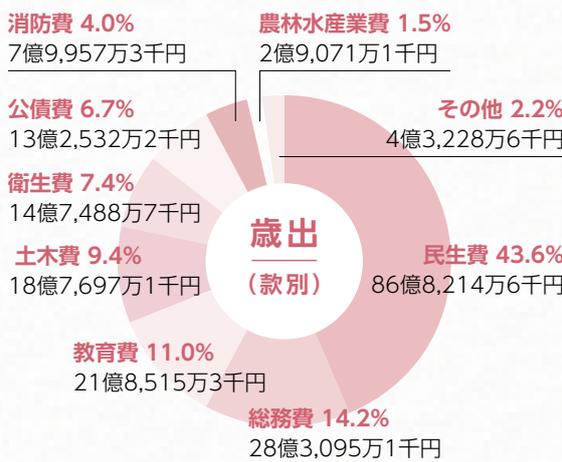
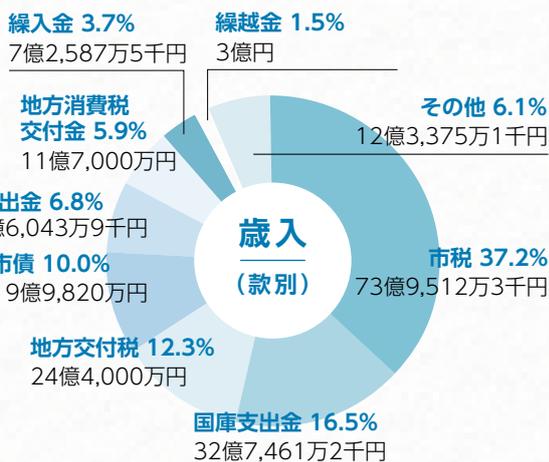
物価の上昇やエネルギー価格の高騰が続いていることから、低所得世帯への支援、中小企業支援、省エネルギー施策などを推進し、市民の皆さんの負担を軽減できるよう努めてまいります。

④デジタル化と行政サービスの向上

社会全体のデジタル化が加速する中、行政サービスのDXを推進し、「一人一人のニーズに合ったサービスが選択できる、人に優しいデジタル化」を図り、誰もが取り残されることのない、便利で公平な社会の実現を目指してまいります。

令和7年度は、本市が持続可能な発展を遂げるために、私は「信頼」、「現場第一」、「変革」の3つを基本姿勢とし、市政運営に全力を尽くしてまいります。市民の皆さんのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年度 一般会計当初予算 198億9,800万円



用語の解説

歳入

市税…皆さんが市に納めた個人・法人市民税や固定資産税、軽自動車税など

国庫支出金・県支出金…市が行う事業に対する国や県からの負担金や補助金

地方交付税…各市町村の財政力に応じて国税の一部が交付されるもの

市債…財源を補うため、国や県、金融機関などから借り入れたお金

地方消費税交付金…地方消費税の一部が、人口や従業者数に応じて按分され県から交付されるもの

繰入金…他会計や基金などから一般会計に移されるもの

繰越金…前年度から繰り越されたお金

その他…地方譲与税や公共施設の使用料、証明書の発行手数料など

歳出

民生費…子育て支援や障がい者(児)福祉、高齢者福祉など社会保障に要する経費

総務費…事務、財産管理、戸籍、課税や税の徴収などに要する経費

教育費…学校教育や生涯学習活動、図書館・公民館などの管理に要する経費

土木費…道路、公園などの建設や維持及び都市計画に要する経費

衛生費…予防接種や健康診断、環境対策に要する経費

公債費…市が借り入れた市債の元金・利子の返済に係る経費

消防費…消防活動や施設の維持などに要する経費

農林水産業費…農業委員会の運営や農業の振興に要する経費

その他…議会費や商工振興などに要する経費

令和7年度 予算のポイント

3つの分野に重点を置いた予算を編成

1 都市基盤・交通ネットワークの充実

くらしを支える都市機能の立地を誘導するとともに、幹線道路の整備や公共交通の充実により快適で誰もが住みやすい街を目指します。

●都市計画道路の整備を推進します



都市計画道路白岡宮代線、白岡駅西口線を整備し、都市基盤・交通ネットワークの充実を図ります。

●のりあい交通を引き続き実施します



交通弱者の交通利便性向上を図ります。

2 誰もが安心して暮らせるまちづくりの推進

子どもを安心して生み育てることができる地域社会を目指し、子育て環境の充実や魅力ある学校づくりを推進するとともに保健、医療、介護などの各種支援の充実を図ります。

●学校体育館などに空調設備を導入します



▲イメージ

避難所に指定されている各学校などの体育館に空調を設置し、子どもや市民の皆さんの安心・安全を守ります。

●学校適正規模・適正配置に向けた取組を行います



学校教育を将来にわたり魅力的で持続可能なものとするための将来ビジョンを策定します。

3 農業・商工業のまちの推進と持続可能な行財政運営

合理的な農地利用の推進などにより地域農業の活性化を図るとともに、将来の財政需要などを考慮し、公共施設の管理やDXの推進を計画的に実施します。

●ほ場整備を推進します



水田農業を将来的に維持するために、農地集積に必要な基盤整備を行い、農業生産効率の向上を図ります。

●本庁舎設備などの改修工事を行います



設置から30年以上が経過している本庁舎のエレベーターと防火設備などの改修工事を行います。

問合せ 財政課財政担当 ☎0480(92)1111 内線362

※この他にもさまざまな支援策を講じます。
詳細はこちら▶

